

2012/04/01(日)10:10

科目名	情報処理C		学年	カリキュラムにより異なります。
サブタイトル			単位	1
教員名	太田 信宏	メールアドレス	ohtan@shonan.bunkyo.ac.jp	
授業概要	現代社会ではウェブページ、ブログ、掲示板など、インターネットを活用したさまざまな情報発信が可能となっている。この授業の目的は、マルチメディア情報を含むデータの加工と発信である。授業ではHTMLによるウェブページ作成やマルチメディア情報の受信・発信方法を学習する。またデジタルカメラを活用した画像データの編集・加工、さらにJavaScriptなどによる動的コンテンツの作成なども行う。授業はPCによる演習形式で行う。			
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・授業オリエンテーション、インターネットによる情報発信 ・HTMLとタグの基礎知識 ・文字修飾とページレイアウト ・ハイパーリンクを利用した情報表現 ・スタイルシートとページのデザイン ・テーブルの活用 ・画像の編集と加工1(トリミング、色表現) ・画像の編集と加工2(サムネイル画像の作り方) ・画像の編集と加工3(動画データの活用) ・JavaScriptの基礎知識 ・動的なウェブコンテンツの作り方 ・フォームの利用とイベント ・タイマー設定と簡易ゲーム ・ウェブページ作成演習1 ・ウェブページ作成演習2 ・授業のまとめと授業アンケート 			
評価方法	評価の割合は、定期試験40%、授業中の課題25%、作成したコンテンツ25%、出席等の平常点10%として100点換算する。定期試験はPCによる実技試験を行う。			
評価基準	定期試験では、HTMLの作成を通して、ウェブページのデザインと表現方法をみる試験を行う。授業中の課題および作成するコンテンツについては、各提出物を提出点50%、内容点50%として評価する。内容点とは成果物の完成度・内容・分量・センスの総合点である。すべての評価項目を100点換算した点数で90点以上をAA、80点以上をA、70点以上をB、60点以上をC、59点以下をDとする。			
テキスト	資料を配付する。			
参考書	授業中に指示する。			
受講者へのメッセージ	インターネット上には、文字、図形、画像、音声、動画などのマルチメディア情報が流れています。これらのデータを有効に活用する方法を身につけると同時に、自分自身のホームページを作成して情報発信する方法を学んでください。			